

## 航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

### 法 規

〔1〕 次の記述は、電波法の目的である。□内に入るべき字句を下の番号から選べ。

この法律は、電波の公平かつ □ な利用を確保することによって、公共の福祉を増進することを目的とする。

- 1 積極的
- 2 能率的
- 3 経済的
- 4 能動的

〔2〕 次の記述は、電波の質について述べたものである。電波法の規定に照らし、□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

送信設備に使用する電波の □ 電波の質は、総務省令で定めるところに適合するものでなければならない。

- 1 周波数の偏差及び幅、高調波の強度等
- 2 周波数の偏差、空中線電力の偏差等
- 3 周波数の偏差及び幅、空中線電力の偏差等
- 4 高調波の強度、空中線電力の偏差等

〔3〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
- 2 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 3 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から5年を経過しない者
- 4 日本の国籍を有しない者

〔4〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局が略語を使用して通信を行っていると認めるとき。
- 2 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 3 無線局が免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。
- 4 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。

〔5〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 送信空中線の撤去の命令
- 2 期間を定めて行う周波数の制限
- 3 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 4 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 遅滞なく、その旨を総務大臣に報告する。
- 2 総務大臣に再免許を申請する。
- 3 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 4 直ちに、その旨を総務大臣に届け出る。

# 航空特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 無線局が、無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するときに、なるべく使用しなければならないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線電力の低下装置
- 2 高調波除去装置
- 3 擬似空中線回路
- 4 水晶発振回路

〔10〕 義務航空機局の運用義務時間として無線局運用規則に定められているものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 航空機の出発準備から離陸までの時間中及び着陸準備から着陸までの時間中常時
- 2 航空機の航行中及び航行の準備中常時
- 3 航空機の航行の準備中常時
- 4 航空機の航行中常時

〔8〕 次の記述は、航空移動業務の無線電話通信における呼出事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- ① 相手局の呼出符号又は呼出名称      3回以下  
② 自局の呼出符号又は呼出名称

- 1 2回
- 2 3回以下
- 3 1回
- 4 2回以下

〔11〕 1 2 1. 5MHzの周波数の電波を使用することができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 1 2 1. 5MHz以外の周波数の電波を使用することができない航空機局と航空局との間に通信を行うとき。
- 2 気象の照会のために航空局と航空機局との間において通信を行うとき。
- 3 時刻の照会のために航空機局相互間において通信を行うとき。
- 4 電波の規正に関する通信を行うとき。

〔9〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」を使用して、直ちに応答する。
- 2 呼出局の呼出符号又は呼出名称が確実に判明するまで応答しない。
- 3 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」を使用して、直ちに応答する。
- 4 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称を省略して、直ちに応答する。

〔12〕 遭難航空機局が遭難通信に使用する電波に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 遭難航空機局は、責任航空局から指示されている電波がある場合にあつては、当該電波を使用する。
- 2 遭難航空機局は、責任航空局から指示されている電波がない場合には、航空機局と航空局との間の通信に使用するためにあらかじめ定められている電波を使用する。
- 3 遭難航空機局は、F 3 E電波1 5 6. 8MHzを使用することができる。
- 4 遭難航空機局は、遭難通信を開始した後は、いかなる場合であっても、使用している電波を変更してはならない。